

大妻福祉News

Vol.14

発行日2017年9月30日

2018年4月 新しい人間福祉学科7つの履修モデル ～ライフ・ビジネスモデルの紹介～

みなさん、ごきげんよう。
大妻女子大学人間関係学部人間福祉学科です。

私たちは「大学で学ぶこと」について考えて頂くための情報と、「生活の中にある福祉や介護」の情報をお届けするために、「大妻福祉News」を発行しています。

福祉や介護は、生活の中にあるものです。決して無くならない自分の一部です。福祉や介護を学ぶということは、「生きること」を学ぶことだと思っています。

皆さんと紙面を通じて、様々な交流をしていきたいと思っています。

人間福祉学科 一同

「ライフビジネスモデルが」めざすのは、生活の質向上に寄与できる福祉マインドを持った職業人。なかでも福祉マインドが求められる一般企業の業種の代表例は、観光！

近年、国土交通省は、「ユニバーサルツーリズム」をすすめています。「ユニバーサルツーリズム」とは、すべての人が楽しめるよう創られた旅行で、高齢や障がい等の有無にかかわらず、誰もが気兼ねなく参加できる旅行をさします。

人間福祉学科では、「ユニバーサルツーリズム」に貢献できる人材養成もみすすめています。人間福祉学科が用意する福祉系専門科目を学んだうえで、(正課外講座)大妻マネジメントアカデミー

(OMA)の講座「旅行業務取扱管理者養成講座」を受講してみましよう。さらに、「エアライン人材養成基礎講座(ANAグループとの連携講座)」を受講することで、旅行業界、ホテル業界で活躍できる職業人になれること間違いなし。福祉+αのスキルを身に付けて、自分の夢をかなえよう！

(井上修一准教授)



お問い合わせ先

大妻女子大学 人間関係学部
人間福祉学科 福祉共同研究室
〒206-8540

東京都多摩市唐木田2-7-1

電話：042(372)9198

FAX：042(372)9202

Mail：

- tkurano@otsuma.ac.jp
(担当：藏野ともみ)
- ogyu@otsuma.ac.jp
(担当：尾久裕紀)

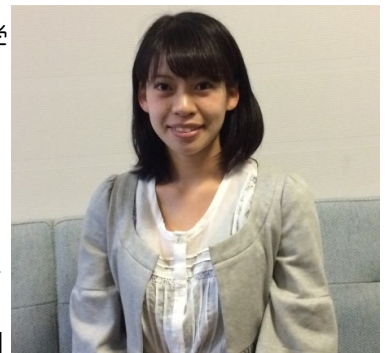
★大学ホームページも

ぜひご覧ください。

「教えて！先輩」介護福祉学専攻3年 久保田万葉さん

(横浜市立戸塚高等学校出身)

私は高校3年生の夏、部活を引退する間際で進路について考え始めました。その時は、自ら積極的に学びたいと思うことが少なく、母が介護の仕事をしてきたことをきっかけに、福祉の道を選択しました。入学当初は、自分に介護が向いているのか考えることも多くありました。しかし、2年次の夏に老健、春には障害者施設、3年次の夏には特養での実習を通して、現場を実際に見て学ぶ楽しさを知ることが出来ました。利用者さんと実際にコミュニケーションを図り関わっていく中で、温かい言葉を頂くことや、笑顔を引き出すことが出来、自分も誰かの為に役に立つことが出来るという励みに繋がりました。現在は、将来の視野を広げるべく、介護福祉士と社会福祉士の資格を取得することを目標に、地に足を付けながら授業や課題に取り組み励んでいます。残り少ない学生生活を大切に、様々なことに挑戦していきたいと思っています。



新しい人間福祉学科7つのモデルと将来像

さまざまな生活上の問題を解決するために必要な情報処理能力と、生活援助から福祉施設運営まで対応できるマネジメント能力を併せ持った社会福祉の専門家を育成します。また、それらの視点と能力を身につけて、企業で活躍する道もあります。

(1) ソーシャルワークモデル

社会福祉士を取得し、公務員・福祉施設の相談員をめざす。

(2) 介護福祉モデル(30名養成<予定>)

介護福祉士を取得し、高齢者・障害者の福祉施設及び病院で働くケアワーカーをめざす。社会福祉士にもチャレンジできます。

(3) メンタルヘルス支援モデル

精神保健福祉士・社会福祉士を取得し、精神科病院や障害者福祉施設、行政機関のソーシャルワーカーをめざす。

(4) 子ども・子育て支援モデル

社会福祉士を取得し、子どもの支援を深く学び、児童福祉施設・児童相談所の職員をめざす。

(5) 医療ソーシャルワークモデル

社会福祉士を取得し、病院で働く医療ソーシャルワーカーをめざす。

(6) ジョブコーチ(発達障害支援)モデル

社会福祉士あるいは精神保健福祉士を取得し、就労支援専門職として企業や福祉施設をめざす。

(7) ライフビジネスモデル

福祉の学びを活かし、企業・公務員をめざす。

これからの主な入試情報

(1) 公募推薦入試：試験日：11月11日

出願期間：11月1日～2日

(3) 同窓生子女推薦入試：試験日：11月11日

出願期間：11月1日～2日

(3) A011期入試：試験日：12月3日

申込書類提出：11月20日～22日

* 各入試の詳細や一般入試日程等については、大学ホームページをご覧ください。

「未来の姿」佐伯圭冬さん

人間福祉学科卒業生(2017年3月卒業)

リハビリテーション病院勤務

社会福祉士

(富山県立富山南高等学校 出身)

1) 現在の仕事

リハビリテーション病院内にある肢体不自由児、重度重複障害児の入所施設で働いています。主に児童の生活支援をしており、他にイベントなどの企画・運営や多機関との連携など様々な仕事をしています。会話をするのが難しい児童が多くいますが、その分表情や身体の動きで意思を表現しています。児童の気持ちを考えながら支援し、児童が笑顔になってくれた時はとてもやりがいを感じます。

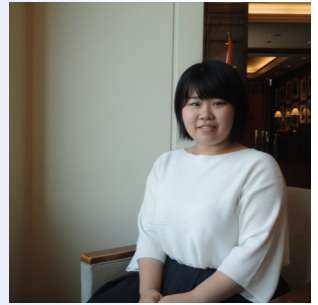
2) 大学時代に頑張ったこと

実習と国家試験勉強です。実習では母子生活支援施設に行きました。児童とのかかわりを通して、取る行動には必ず意味があり、その意味を考えながら支援することが大切であると学びました。また、国試勉強を通して社会福祉の知識を身につけることができ、社会福祉士を取得できたことによって社会に出る上で自信につながりました。さらに、学生の仲間と共に励ましあいながら国試勉強をしたことで、仲間の大切さを実感しました。

3) 大妻の良さ

大妻の人間福祉学科は雰囲気良く、楽しく学ぶことが出来ます。また、福祉に対して情熱がある先生方ばかりで、様々な相談にも丁寧に対応してくれます。授業は、座学だけでなくディスカッションや面接技術の授業などがあり、福祉職として働く上でとても役立つ授業が多く、福祉を学びたい人には最適な環境だと思います。また、大学1年生から国家試験を意識した授業を行っており、先生らの対策授業や外部の方を招いての講座もあり、国家試験対策も充実しています。

障害児入所施設で働き、福祉の知識はもちろん児童の接し方や支援計画の立て方など、大学で学んだことがとても役立っていると感じます。児童が快適に過ごせるよう、また退所してからの将来の生活も考えながら支援していきたいです。



大学祭(多摩祭)にお越しください

10/28・29

(29日はオープンキャンパス：個別相談を開催)

10月28日(土)と29日(日)の二日間、多摩キャンパスで大妻祭を開催します。タレントのトークショーやサークル等のステージ、レインボーわたがしやお好み焼き等の模擬店だけでなく、障害者施設とのコラボ店やベビーカーを押したり、高齢者体験をしながらぬりえをしたりする企画など、人間福祉学科らしい催しもあります。

29日にはオープンキャンパスも同時開催です。ぜひお越しください。お待ちしております。